

## YAGUCHI CHANNEL



## 相場情報 《今後価格動向要注意商品》

区分	商品	相場動向	相場状況
食品	ヤングコーン	タイ産は比較的供給安定も、現地工場により不安定要素あり。	↑
食品	国内コーン	不作により極品薄。割り当て継続、新規不可。	↑
食品	アスパラガス	生産者不足により減産傾向。新規は慎重。	↑
食品	中国産なめこ	生産者不足により減産傾向。新規は慎重。	↑
食品	中国マッシュルーム	人手不足・廃業・栽培面積減少により3~5割減産。 品薄感・コスト上昇により値上げあり。	↑
食品	ツナ	漁獲供給安定し始めているが、原料価格・ 資材価格の高騰により値上げ。	↑
食品	メンマ	コスト高騰により各社値上げ傾向	↑
食品	わかめ	国産わかめは、三陸産不漁により大幅値上げ。 中国産も、為替影響により各社値上げ。	↑
食品	国産あずき製品	原料価格の上昇・人件費・物流費の上昇もあり、 今後も上昇が継続する見込み。	↑
食品	香辛料全般	原材料価格・エネルギー費・物流費の上昇により、 各社値上げ。	↑
食品	ナッツ類	カシューナッツは、原産国アフリカの天候不順により収穫量激減。	↑
食品	ドライフルーツ	トルコレーズン・カリフォルニアレーズン共に原料状況悪く値上げ。	↑
食品	梅干製品(国産)	梅干し全般に今期新物不作傾向。	↑
食品	紀州梅	新物凶作で昨年収穫量の30%。 価格高騰傾向で新規出荷制限あり。	↑
食品	海苔	国産原料不作により大幅値上げ。韓国産についても同様。	↑
食品	昆布	道東地区不漁(釧路・根室・日高)、道南真昆布は例年並み。	↑
食品	味噌	今年になって大手味噌メーカー価格改定。 『大豆』先物取引相場次第で更に高騰可能性あり。	↑
食品	大豆油・菜種油	10月より各社値上げ。	↑
食品	オリーブオイル	2年連続天候不良(降雨不足)による収穫量大幅減の中でも、 需要減退の動きが見られないため、高値推移が継続中。	↑
食品	胡麻油	原料価格高騰。9月~11月各社値上げ。	↑
食品	ジュース	為替の影響等で原材料高騰。 みかん・りんご収穫減少影響あり。飲料メーカー10月改定。	↑
食品	パイナップル	エルニーニョ現象により、タイ産パイナップル生産量は大幅減産。出荷制限あり。	→
冷食	輸入農産品	全般的に価格改定が継続中。 中国産のごぼう、東南アジア産・中国産のライチは特に値上げ幅大。	↑
冷食	輸入豚肉	生産国の先物オファーは若干弱含み。 また、倉庫の在庫を減らしたい意向で安値玉が散見。	↓
冷食	輸入鶏肉	ブラジルの8月出船オファーが現地から提示されるも、 日本向け最大手のBRFから、200gUPと280/300のみの提示。 さらに、急激な円高への移行で相場も大きく変動。 サイズの差が顕著。小型サイズ以外は弱含み。	サイズによる
冷食	ホタテ貝柱	一部エリアで貝毒発生。輸出处生産が優先され市中在庫は薄め。	↑
冷食	ボイル帆立・ベビー帆立	安値品が売りつくされた印象。	↑
冷食	輸入フルーツ品	為替と原料価格上昇のため、一部商品(ストロベリー ミックスベリー他)改定。	↑
酒類	全般(飲用・酒類調味料)	原料アルコール・糖類・原料米の値上がり要因とする値上げ。	↑
NF	ラップ	原油高・円安による原料価格の高止まりに加え、 包装資材・物流費やエネルギーコストの高騰による値上げ。	↑
米	米	令和5年産米在庫逼迫、6年産新米については東北(山形・秋田)地方の大雨の影響により 一部被害は出ているものの、生育に問題ない地域が多い。 しかし、令和5年産米のキャリーオーバーもなく新米は取り合いとなっており、 それに引っ張られた形で価格高騰中。 新米については、九州米は既に販売で、関東米は8月下旬より出荷できる銘柄から出荷。	↑